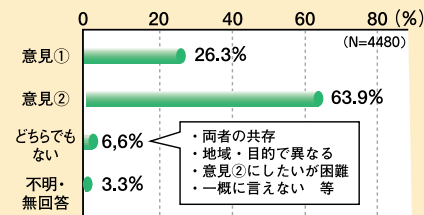


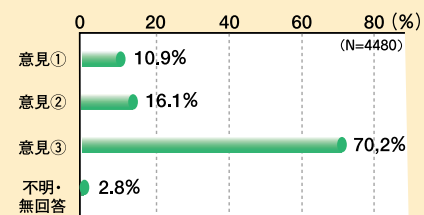
今後の交通計画に対する市民の意識調査(平成16年4月実施)の一部をお知らせします(詳細は次号でお知らせします)。

自動車社会へのこれからの取り組み方について



意見①「自動車交通を中心とした政策を重視すべき」と回答した人は26.3%
意見②「公共交通を中心とした政策を重視すべき」と回答した人は63.9%

これからのバス交通への取り組み方について



意見①「採算がとれない地域では、民営・公営ともに撤退もやむを得ない」と回答した人は10.9%
意見②「町内会や地域単位でお金を出し合い、バス交通を維持していくべき」と回答した人は16.1%
意見③「税金を投入しても赤字を埋め、誰もが生活を維持できるようにすべき」と回答した人は70.2%

*アンケート送付9,685 有効回答数4,480 回収率46.3%。

皆様の意見

皆様から貴重なご意見をいただきましたので、ご紹介します。

○公共交通に関するご意見

- 公共交通がもっと便利になれば、多くの人が利用するのではないのでしょうか。
- 公共交通のサービスは、広い地域に居住する利用者のことを考えて欲しい。
- お年寄りの方も、公共交通を利用できる環境が必要だと思います。
- バスについて、料金と運行時刻の改善に取り組んで欲しい。



○施設整備に関するご意見

- 駅周辺の公共駐車場が不足しているように思われます。
- 歩道の幅が、場所により狭く危険な箇所があります。

計画策定の進め方

仙台都市圏総合都市交通協議会は、みなさんと共に計画の策定を進めています。

- 平成14年度 現在の交通状況を調べました。
- 平成15年度 交通問題を解消するために検討を行いました。
- 平成16年度 仙台都市圏の総合的な都市交通計画をつくります。

仙台都市圏総合都市交通協議会 宮城県・仙台市

問い合わせ先

- 宮城県都市計画課 企画調査班 022-211-3134
- 仙台市交通計画課 調査係 022-214-8302

ご意見をお寄せください。

e-mail/sendai-pt@pref.miyagi.jp

(ニュースレター「ひと・まち・交通」を読まれた感想や、パーソントリップ調査の結果についてのご意見をお寄せください。スペースが足りないときは別紙でFAXをお願い致します。)

このままFAX022-211-3295へ

■ご意見

お名前 _____ 男・女 _____ 才 _____ 電話 _____ - _____
ご住所〒 _____ お仕事 _____

ひと・まち・交通

ニュースレター第3号ができました

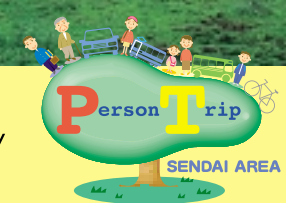
ぼくと、わたしが案内役中を、見てね



- 特集
 - 地域こん談会での皆さんの声
 - 車中心の生活に反省の意見
 - 歩行者や自転車が安心して利用できる道路を
 - 公共交通を利用しやすくするために
- 都市交通に対する意識調査の結果速報

パーソントリップのホームページを開設しています。みなさんでご覧ください。

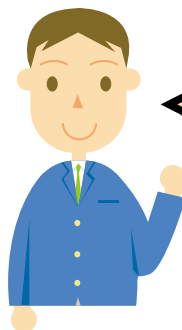
ホームページアドレス(宮城県): <http://www.pref.miyagi.jp/tosikei/>
ホームページアドレス(仙台市): <http://www.city.sendai.jp/toshi/kotsukeikaku/>
E-mailアドレス: sendai-pt@pref.miyagi.jp



FAXの方はここで切り取り右側をお送りください。



地域の皆さんの都市交通に対する生の声をご紹介します。



「ひと・まち・交通」3号をお届けします。これまでパーソントリップ調査の結果の速報や、自動車を中心とした生活が定着している様子などを、お伝えしてきました。今回は、仙台都市圏の4カ所で開かれた地域こん談会での、都市交通に対する皆さんの生の声をご紹介します。

地域こん談会で、都市交通の現状や問題点が話し合われました。

男の子
地域こん談会って、なんてですか？

先生
それはね、仙台都市圏の各地域（北部、東部、中央、南部）で活躍している人たちに、都市交通の現状や問題点、さらに、どのように改善していけばよいか、などを話し合ってもらった会議だよ。



女の子
みんなて意見を話し合うことは大切ですね。

先生
そうだよ。こうして出された意見は、仙台都市圏の交通の問題や課題を整理する参考にしたり、それを解決するための政策などに活かされるんだよ。

男の子
どんなことが話し合われたのですか。

先生
それでは順番を追って紹介しよう。

第一回 地域懇談会 (H16年)	北部地域	東部地域	中央地域	南部地域
	3月19日	3月17日	3月30日	3月18日
	イズミティー21 (仙台市泉区)	マリゲート塩釜 (塩釜市)	勾当台会館 (仙台市青葉区)	JR名取駅コミュニティプラザ (名取市)



詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.pref.miyagi.jp/tosikei/pt/>

車を中心の生活スタイルに反省の声が出されました。

先生
各地域から渋滞や、道路についての問題、鉄道やバスなどの公共交通が利用しにくいという共通の意見が多かった。また、車を中心とした生活がますます進んでいることを心配する声も多く聞かれたよ。

女の子
それって、どういうことですか？

先生
みんな、車の排気ガスが環境に悪い影響を与えることは分かっているんだ。けれども、一方で車を利用しなくては生活ができない状況がある。しかも、その状況はさらに進んでいる。そこを心配しているんだ。

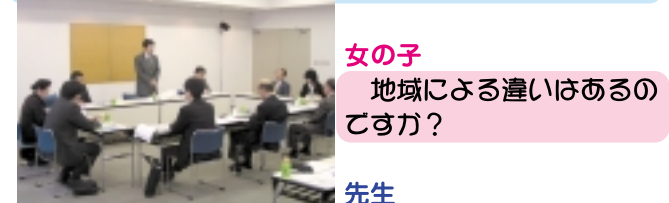


中央地域/勾当台会館(仙台市青葉区)

歩行者や自転車が安心して利用できる道路が求められています。

男の子
道路についての問題は何か、教えてください。

先生
道路の整備や利用の環境について、各地域で共通しているのは、これまでの車を中心とした道路から、歩行者や自転車安心して利用できる道路にしてほしいという声だ。



女の子
地域による違いはあるのですか？

先生
北部地域/イズミティー21(仙台市泉区) 同じ仙台都市圏でも地域によって、いろいろな意見が出たよ。中央地域では、道路の新しい活用方法として車を通行止めにすることや、自転車の活用などの意見が出された。

女の子
うわあ、夢があるわ。

先生
一方、北部地域からは、道路の整備の促進や、緊急の時の道路の重要性を指摘する意見、東部地域からは、生活・産業・観光など機能に対応した道路の整備を求める意見、南部地域からは、自治体の境で道路の格差がないようにしてほしい、などの意見が出された。

男の子
そこに住む人にとって道路は大事な問題なのですね。

公共交通を大切に考える意見が多くありました。

女の子
バス、地下鉄、JRなど公共交通について、どんな意見が出たの、興味があります。

先生
中央地域では、中心部を循環する路線の必要性や、東二番丁通りに集中しているバスの路線を分散する問題、実施中の100円パッ区の継続を求める意見などがあつたよ。北部地域では、地下鉄の南北線を伸ばし、新駅に仙台中心部へアクセスする機能を集中させる案や、団地と団地を結ぶ交通が不便なので自治体バスをネットワークする提案などが出された。



東部地域/マリゲート塩釜(塩釜市)

男の子
うんうん。

先生
東部地域では、JRをもっと利用しようよと、駅周辺に駐車場を整備する案や、泉方面へ通学する高校生が多いのでバスの増便を求める意見や南部地域では、JRの駅周辺にパークアンドライドの駐車場を設けたり、高齢者のための買物バスが商店街の活性化に役立つこと、などが話し合われた。

女の子
ずいぶん、いろいろなアイデアが出されたのですね。

男の子
公共交通を大切に考える、みんなの気持ちが伝わってきます。

皆さんの意見を参考に、交通の計画が作られます。

先生
将来の都市交通のあり方や、政策を考える際のポイントについても、貴重な意見がたくさん出されたよ。

女の子
どんな意見ですか。

先生
では、箇条書きで紹介しよう。



- ① 車を中心とした社会が進んでいるが、公共交通を大切にする政策を、人々の合意を前提にしながら進める
- ② 交通弱者の視点からみた道路の整備の重要性
- ③ 交通渋滞の大きな要因が大型の小売店の郊外への進出にあるとの考えから、出店の際には大型の小売店に交通に与える影響をチェックさせる
- ④ 市内中心部の交通の問題を、まちづくりの観点からとらえる。たとえば通過するだけの交通を排除して、安全で安心して歩ける商店街にするなど
- ⑤ 車から公共交通への転換を促すための、効果的な施策を導入する
- ⑥ これから先、交通の基盤を整備することにより、財政への負担を増大させない
- ⑦ 地域のことをよく知っている地方自治体を中心になって、地域の皆さんと政策の立案と運用を行なうことの重要性

男の子
このような、みんなの意見を参考にしながら、都市交通の総合的な計画が作られるんだ！

女の子
将来の社会が車に頼らなくても、快適に移動でき、みんなが楽しく生活できればいいですね。

先生
本当にそうだね。今回は、第1回地域こん談会で出された皆さんの声を、テーマごとにまとめてご紹介しました。また都市交通に対する意識を調査したアンケートの結果を、4ページでご紹介していますので、あわせてご覧ください。

次号でまた会いましょう！

